

[04_03]九州大学大型計算機センター広報 : 4(3)

<https://doi.org/10.15017/1467976>

出版情報 : 九州大学大型計算機センター広報. 4 (3), pp.1-54, 1971-06-26. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :

試用期間中のライブラリプログラムの 使用方法について(変更)

ジョブ制御マクロの変更に伴ない、試用期間中のライブラリプログラムの使用方法を暫定的に次のように変更いたします。

(イ) RBで登録されているプログラム

富士通提供のSSLと同様、次のようなコントロールカードを用いてください。

¥NO

¥QJOB

¥FORTRAN

FORTRAN ソースプログラム

¥LIEDRUN

データ

¥JEND

なお、これに該当するプログラムは、現在、次の4つのプログラムです。

No. 261 F2/QU/F/SQRS

No. 262 F2/QU/F/SQRD

No. 263 J0/QU/F/MPTCS

No. 264 J0/QU/F/MXPTS

(ロ) EBで登録されているプログラム

¥RUNのマクロを用い、パラメータで、ファイル名QU. EB. P. LIB. TESTと、実行形式プログラム名を指定してください。

¥NO

¥QJOB

¥RUN FLNAME=QU. EB. P. LIB. TEST,

EBNAME=実行形式プログラム名

データ

¥JEND

これに該当するプログラムは、現在、以下のプログラムがあります。

No. 256 H3 / QU / Z / SUCPM (実行形式プログラム名はSUCPM)

No. 247 Y3 / QC / Z / AA01 (実行形式プログラム名はELASTC)

No. 248 Y3 / QC / Z / AA02 (実行形式プログラム名はDWBA1)

(ハ) RBで登録されている応用プログラムライブラリ

¥LIED, ¥DAFILEのマクロを用い、自分でLIEDの制御文を書いてください。

¥DAFILEのパラメータで指定するファイル名は、QU. RB. A. LIBです。

(例) ¥NO

¥QJOB

¥FORTRAN

FORTRAN ソースプログラム

¥LIED

NAME EXQTPRGM, ENTRY = (P R G . M A I N)

CALL SYSLIB

SGMT SEG1

SELECT RELBIN, FDNAME1

FIN

¥DAFILE FDNAME = FDNAME1

FLNAME = QU. RB. A. LIB

データ

¥JEND

これに該当するのは、現在以下のプログラムがあります。

No. 255 Z1 / QU / Z / DYSTAL

(なお、コントロールカードの詳細については「センターニュースNo. 14」および、センター受付、プログラム相談室に備えてある、「ファイル利用のための手引き」をご参照ください。共用ボリューム、私用ファイルの使い方と同様です。)